

## 第54回デメンシアカンファレンスを開催

2019年9月17日

9月17日（火）に金沢大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第54回デメンシアカンファレンス」を開催しました。

今回のカンファレンスには、金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、石川県立高松病院、国立病院機構北陸病院、魚津緑ヶ丘病院、福井県立すこやかシルバー病院の9施設が参加しました。

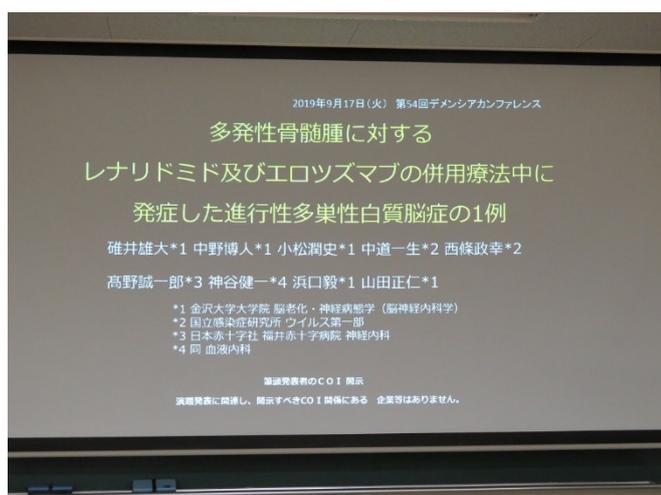
「多発性骨髄腫に対するレナリドミド及びエロツズマブの併用療法中に発症した進行性多巣性白質脳症(PML)の一例」のタイトルで、金沢大学からの症例報告が進められ、活発に質疑応答や意見交換が行われました。



症例発表の様子



各会場の様子



症例のスライド



質疑応答の様子

## 第 54 回デメンシアカンファレンス 報告要旨

「多発性骨髄腫に対するレナリドミド及びエロツズマブの併用療法中に発症した薬剤関連 progressive multifocal leukoencephalopathy: PML の 1 例」

発表者：碓井 雄大（金沢大学附属病院脳神経内科）

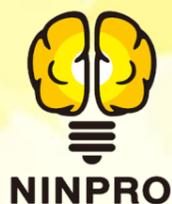
司 会：中村 桂子（金沢大学医薬保健研究域医学系）

症例は 73 歳男性。X 年 4 月に腰痛を主訴に近医を受診し、L4 椎体圧迫骨折、貧血を指摘され、前医血液内科を受診した。採血・尿検査で貧血、尿中 Bence Johns 蛋白陽性、血中  $\kappa/\lambda$  比高値、骨髄検査で形質細胞 26.8%（正常値：1.2%未満）、PET-CT で頭蓋骨・腰椎に溶骨病変を認め多発性骨髄腫と診断された。同年 6 月下旬よりボルテゾミブ 2.25 mg/回（3 回/4 週）の投与を開始したが、治療反応性が不良であったため、X+1 年 12 月上旬よりレナリドミド 15 mg/日に変更した。レナリドミド投与後、血中  $\kappa/\lambda$  比は低下したが、尿中 Bence Johns 蛋白は残存していたため、X+2 年 10 月上旬よりエロツズマブ 10 mg/kg（1 回/2 週）を追加した。X+3 年 1 月末より下着を前後反対に履く、呂律が回らない、左下肢の脱力感、左指が使いにくいといった症状が出現した。経過で症状が進行したため、同年 2 月中旬に前医神経内科入院した。左片麻痺、構音障害、左半側空間無視、着衣失行を認めた。頭部 MRI では右大脳白質に広範な T2 高信号病変を認めた。2 月中旬にレナリドミド及びエロツズマブを休薬したが、症状は進行性に増悪した。X+3 年 3 月、当院当科へ転院した。脳脊髄液検査では、細胞数は正常で、軽度の髄液蛋白上昇を認めた。国立感染症研究所で実施した脳脊髄液のリアルタイム PCR 検査では PML 型 JCV-DNA を 61 コピー/ml 認めた。HIV 抗体は陰性であった。臨床経過、画像検査、検査結果より薬剤関連進行性多巣性白質脳症（progressive multifocal leukoencephalopathy: PML）と診断した。被疑薬としてレナリドミドまたはエロツズマブと考えられた。薬剤中止後も進行が続くため、単純血漿交換療法を追加したが、症状の改善は得られず、メフロキン・ミルタザピンの投与を開始した。レナリドミド投与中に発症した PML は今までに 3 例の報告があり、いずれも多発性骨髄腫患者だった。エロツズマブ使用中に発症した PML の報告はない。

### 【質問】

ミルタザピンはどのような目的で使用されたか。

（回答）PML のガイドライン上にある保険適用外使用薬剤で JCV の侵入抑制を目的としています。



北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

# 第54回デメンシアカンファレンス

2019年9月17日(火)18:30~20:00

「多発性骨髄腫に対するレナリドミド及び  
エロツスマブの併用療法中に発症した  
進行性多巣性白質脳症(PML)の一例」

担当:金沢大学

対象:認プロ参加施設及びその他の施設の  
医療関係者(医療系大学の学生含む)

会場:認プロ参加施設テレビ会議システム設置場所  
(○...参加者受け入れ可)

- ・金沢大学(医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室)
- ・富山大学(附属病院2階カンファレンスルーム2)
- ・福井大学(附属病院2階キャンサーボード室)
- ・金沢医科大学(基礎研究棟3階大学院セミナー室)
- ・国立病院機構医王病院(地域医療研修室)
- ・石川県立高松病院(医局会議室)
- ・国立病院機構北陸病院(特殊診療棟2階小会議室)
- ・谷野呉山病院(共通棟1階ミーティング室)
- ・魚津緑ヶ丘病院(5階会議室)
- ・福井県立すこやかシルバー病院(管理棟2階応接室)

※申し込み不要

※出席される方は、受付で出席簿に氏名等をご記入ください。

※教育コース履修者の方は、本人保管用の受講票を受理の上、検印を受けてください。

【お問い合わせ先】

北陸認プロ運営事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL:076-265-2149 FAX:076-234-4208 E-mail:ninpro@adm.kanazawa-ac.jp URL:http://ninpro.jp/